

管理番号 93

研究内容の説明文

献血者説明用課題名 (括弧内は公募申請課題名)	自己成分に反応する免疫細胞の解析 Analyzing functions of immune cells reacting to self (関節リウマチ免疫細胞の機能およびその制御機構の解明)
研究開発期間 (西暦)	2026年4月～2029年3月
研究機関名	高知大学 教育研究部 医療学系基礎医学部門
研究責任者職氏名	教授 山田 久方

研究の説明

1 研究の目的・意義・予測される研究の成果等

関節リウマチなど多くの難治性疾患には免疫細胞が自分自身の成分を攻撃する、自己免疫という反応が関係すると考えられています。健康な人の免疫細胞がどのような過程・機序で、病気を引き起こす自己免疫細胞に変化しているか理解することは、患者さん体内の免疫異常を正常化する、新しい治療法の開発につながります。そこで私たちは献血血液の白血球除去工程後のフィルターに含まれる免疫細胞を研究に用いて、それらの疑問点を解明します。

2 使用する献血血液の種類・情報の項目

献血血液の種類：白血球除去工程後のフィルター
献血血液の情報：なし

3 共同研究機関及び研究責任者氏名

《献血血液を使用する共同研究機関》
共同研究機関はありません。

4 献血血液の利用を開始する予定日

2026年7月1日

5 研究方法《献血血液の具体的な使用目的・使用方法含む》

献血血液のヒト遺伝子解析：■行いません。 □行います。

《研究方法》

献血いただいた血液の白血球除去工程後のフィルターから免疫細胞を回収して実験に使用します。これを研究室で種々の条件で培養し、自己成分に反応する細胞を誘導します。どのような条件で培養した場合に関節リウマチ患者さんの免疫細胞に似てくるか、逆にどうすればそれが阻止できるかなど、分子レベルで検討します。なお本研究では個人の健康状態に関する情報は得られず、個人が特定される様な解析も含みません。本研究により、献血者の疾患等の健康状態に関わる情報が得られることはありません。

6 献血血液の使用への同意の撤回について

研究に使用される前で、個人の特定ができる状態であれば同意の撤回が出来ます。

7 上記 6 を受け付ける方法

「献血の同意説明書」の添付資料の記載にしたがって連絡をお願いします。

受付番号

R080043

本研究に関する問い合わせ先

所属	高知大学医学部 免疫学講座
担当者	山田 久方
電話	088-880-2317
Mail	hisakatay@kochi-u.ac.jp